湯浅陸上幕僚長北部方面隊初度視察

激励する陸上幕僚長

標津分屯地を視察

道東の守りの現況を確認

北部方面隊（総監田浦陸将）は、７月４日、標津分屯地において、湯浅陸上幕僚長の初度視察を受けた。

本視察は陸上幕僚長着任後初めて、北海道の防衛・警備を担当する北部方面隊の現状、特に、国境を接する方面隊として平素からの警戒監視活動について、その実状を視察いただいた。

湯浅陸上幕僚長は、標津分屯地庁舎前において、方面総監、第２師団長（野澤陸将）、第７師団長（前田陸将）、第５旅団長（堀井将補）、第11旅団長（亀山将補）、自衛隊札幌病院長（大鹿陸将）及び方面幕僚副長（井土川将補）の他、標津分屯地司令（中島２佐）方面情報隊長（高井良１佐）等主要幹部による出迎えを受けた後、将官部隊長等の幹部挨拶を受けた。

引き続き、総監による方面隊の現状についての報告と方面情報隊長による情報隊の現状についての報告を受けた後、標津分屯地の施設を巡視した。

この際、陸上幕僚長から「国境を接する情報隊が様々な苦労をしながら任務遂行している現状を確認できた。情報隊が収集している情報は極めて重要であり、自信をもって任務に邁進してもらいたい」と激励を受けた。

施設巡視後は将官部隊長等との懇談が終始和やかに行われ、これをもって本初度視察は終了した。

本視察において陸上幕僚長からいただいた指導事項等について、今後の隊務に反映するとともに、更に最も強く、最も頼もしい方面隊を目指していく。

懇　談

施設巡視

あかしや
第７５５号
令和元年７月２５日

方面総監要望事項
よく考えて、前へ！

発行：北部方面総監部広報室

実戦的訓練による練度向上

第７師団（師団長前田陸将）は、６月４日から16日までの間、北海道大演習場恵庭・千歳地区において機械化部隊戦闘訓練評価支援センター方式による訓練（AC-TESC）を実施した。

本訓練は、対抗方式での実動訓練で、普通科・特科・施設科等の諸職種部隊を配属・協同した増強戦車中隊が隊員や車両に交戦訓練装置を装着して実施するものである。

この訓練は、負傷や損害等の状況をリアルタイムに訓練センターに集約・データ化し、評価分析する等、より実戦に近い環境で行うことができる訓練である。

訓練に参加した各部隊は、流動的かつ激烈な戦闘場面において、各級指揮官の状況の変化に応ずる継続的な任務分析、状況判断、指揮のもと、諸職種を組織化した総合戦闘力を最大限に発揮し、所望の成果を収めて本訓練を終了した。

訓練センターでの統裁

総監視察

目標地域に前進する１０式戦車

攻撃前進する８９式装甲戦闘車

警戒する隊員

敵情解明

令和元年度 水際障害構成訓練

９４式水際地雷敷設装置による水際障害地雷の敷設

水際障害構成能力を向上

天塩訓練場等で訓練

水際障害地雷を準備する隊員

第３施設団（団長遠藤将補）は、６月１日から30日の間、天塩訓練場及び同周辺において水際障害構成訓練を担任実施した。

本訓練では、第３０２水際障害中隊が、天塩地区の海岸部において、94式水際地雷敷設装置（水陸両用車）による航行及び地雷敷設訓練を行った。

また訓練間、水際地雷の敷設準備（地雷装填や評定・記録等）から海上敷設までの一連の行動等を演練し、作戦遂行能力の向上を図った。

天塩訓練場は、他方面隊も水際障害訓練を実施するため使用しており、方面隊は７・８月、施設学校及び東北方面隊の訓練を支援する予定である。

ホーク・中SAM部隊 総合防空訓練

航空機を捕捉する高出力イルミネータレーダ

対空戦闘能力を向上

対空情報収集

対空戦闘

第１高射特科団（団長高木将補）は、５月20日から24日の間、ホーク・中ＳＡＭ総合防空訓練（前段）を担任実施した。

本訓練では、全国の高射特科部隊が参加し、奥尻町旧奥尻空港滑走路、せたな町、松前町、航空自衛隊奥尻分屯基地及び三沢基地に装備等を展開し、目標情報の獲得から射撃までの一連の対空戦闘行動について演練した。

この訓練は、「航空自衛隊等との実戦的な対空戦闘を通した射撃単位の対空戦闘能力の向上」「対空レーダ班の対空監視能力の向上」「ＤＣ（航空自衛隊防空指令所）統制下の協同防空戦闘能力の向上」を図ることを目的に行っており、９月にも後段訓練を計画している。

AH-1S 対戦車ヘリコプター 移動間射撃検証支援

射撃する対戦車ヘリコプター

弾薬を準備する隊員

検証成果収集の一助に

北部方面隊は、６月５日から13日の間、帯広駐屯地、矢臼別演習場及び同周辺地域において、航空学校（学校長服部将補）が実施するＡＨ-１Ｓ移動間射撃検証支援を実施した。

本検証で、矢臼別演習場におけるＡＨ-１Ｓの移動間射撃が実施可能であることを確認した。

支援は方面航空隊長を担任官として、方面隊の各部隊が射弾観測や散水等の支援を実施した。

本支援により、検証成果収集の一助となるとともに、今後、陸上自衛隊が実施するＡＨ-１Ｓ移動間射撃訓練のための資を得ることができた。

令和元年度 ドアガン射撃訓練

ヘリコプターからの実弾射撃

ヘリコプターからの機関銃射撃能力の向上

北部方面航空隊（隊長廣瀬１佐）は、６月９日から13日までの間、静内対空射場において令和元年度第２回ドアガン射撃訓練を担任実施した。

本訓練は、国内では鹿児島県にある佐多射場と静内対空射場の２箇所で実施されており、静内対空射場での訓練は、昨年度に続き２回目である。

訓練は、１２・７ミリ重機関銃を搭載した多用途ヘリコプター（ＵＨ-１）を使用し、静内対空射場沖合約３キロメートルの射撃地域において行った。

海面から約60メートル上空でホバリング又は前進飛行するヘリコプターから目標に対して隊員が射撃を実施し、練度の維持・向上を図った。

体力調整

地図判読訓練

懸垂降下訓練

山地潜入訓練

各師団、旅団 レンジャー養成教育

困難な状況を克服する能力を養成

北部方面隊は、各師団、旅団において令和元年度レンジャー集合教育を開始した。

本教育は、選抜された隊員に対し、主として遊撃行動等における困難な状況を克服し、任務を完遂する能力及び精神力を養うことを目的に実施している。

５月７日、函館駐屯地において実施された第11旅団レンジャー教育開始式では、担任官（第28普通科連隊長阿部１佐）から学生長にレンジャー隊旗が手渡され、同日午後には、「体力調整」の課目を行い、かがみ跳躍や腕立て伏せ等を実施。その後、学生たちはレンジャー旗を掲げ、レンジャー呼称をかけながら駐屯地内を走り、『栄光をつかむまで限界への挑戦』が始まった。

学生たちは、レンジャーき章を目指し、約３ヶ月の間、山地潜入や空路潜入、潜伏・偵察行動、各種想定訓練等の過酷な訓練に挑む。

一般陸曹候補生課程前期及び自衛官候補生課程 教育終了

自衛官として心身ともに成長し、新たなステージへ

北部方面隊は、6月下旬、各教育担当部隊において一般陸曹候補生課程前期及び自衛官候補生課程の修了式を行った。

4月上旬に各駐屯地の門をくぐった新隊員は、多くの仲間と出会い、互いに励まし合い、教官・助教の厳しくも愛情のある指導を受け、陸上自衛官として必要な基本的な知識・技能を修得し、逞しく成長した。

修了式では、家族や知人、多数の来賓、入隊へと導いた各地方協力本部の代表が見守る中、国家斉唱、成績優秀隊員の表彰、修了証書授与、申告等が行われた。

一般陸曹候補生課程前期及び自衛官候補生課程を修了した新隊員達は、職種が決定し、それぞれの職種部隊の教育隊に配置され、7月からそれぞれ後期教育及び新隊員特技課程教育を受け、約3ヶ月、職種のプロとして、専門的な技術を身につけていく。

優秀隊員の表彰

家族と記念撮影

宣　誓

修了式

それぞれの職種部隊での教育を開始

一般陸曹候補生課程後期教育 新隊員特技課程教育

ホークミサイルの取り扱い教育（高射特科）

自走榴弾砲の取り扱い教育（野戦特科）

担架による患者後送教育（衛生科）

渡河ボートの取り扱い教育（施設科）

迫撃砲の取り扱い教育（普通科）

あらゆる事態に即応するために

北部方面混成団（団長伊崎1佐）及び北部方面後方支援隊（隊長平野1佐）は、道内各駐屯地・演習場において、令和元年度即応予備自衛官招集訓練を実施している。

本訓練は、各個訓練として精神教育、特殊武器防護、格闘訓練、小火器射撃、体力検定、特技訓練等を実施するとともに、部隊訓練として、班・小隊・中隊レベルの訓練を段階的に実施している。

即応予備自衛官は、非常勤の特別職国家公務員として、普段はそれぞれの職業に従事しながら、必要な知識・技能を最低限確保するため、年間30日間、本訓練に参加している。

有事等の場合には、防衛招集命令、国民保護等招集命令あるいは治安招集命令により出頭し、即応予備自衛官から自衛官となり常備自衛官とともに国民保護あるいは治安出動等の任務に当たる。

また、大規模な災害が発生し、常備自衛官により構成される部隊だけでは対応が不十分な場合には、災害等招集命令により出頭し、部隊の一員として災害派遣活動に従事する。

平成30年北海道胆振東部地震災害派遣においても255名が出頭し、生活支援等の活動に当たった。

格闘訓練

精神教育

受け入れ

令和元年度即応予備自衛官招集訓練

離隊時の見送り

81mm 迫撃砲の射撃

機械力を用いた防御陣地構築

応　募　要　領

お問い合わせ先：北部方面総監部広報室　電話：011-511-7116（内線 2325）Email: adminpr-na@inet.gsdf.mod.go.jp

- インターネットまたは往復ハガキでの応募となります。
- 重複の応募は無効となります。
- 個人情報は、入場券等返信目的以外には使用しません。
- 応募多数の場合は抽選とさせていただきます。
- 返信は９月下旬から 10 月上旬頃になります。

応募締め切り：令和元年８月30日（金）
（当日消印有効）

インターネットでのお申し込み

応募要領は
「北部方面隊ホームページ」
をご覧ください。

QR コード

携帯スマートフォンはこちら
北部方面隊
http://www.mod.go.jp/gsdf/nae/index.html

往復はがきでのお申し込み

- 往復はがきに必要事項を記入の上ご応募ください。
- はがき１枚で２名様まで応募ができます。
- ２名応募の場合は②～⑤の内容を２名分ご記入ください。
- 車いす席をご希望の方は⑥の下に「車いす席希望」とご記入ください。
- 記載内容が不十分なはがきは返信できない場合があります。
- シール等の貼り付けはご遠慮ください。

２０１９年度自衛官等募集案内

平和を、仕事にする。　防衛省・自衛隊 MINISTRY OF DEFENSE

募集種目		受付期間	試験期日	合格発表
医科・歯科幹部		10月1日～10月31日	11月22日	2020年1月31日
航空学生		7月1日～9月6日	1次：9月16日 2次：10月15日～20日 3次：（海）11月22日～12月18日 （空）11月16日～12月19日	1次：10月4日 2次：（海）：11月11日 （空）：11月 5日 最終：2020年1月21日
一般曹候補生		7月1日～9月6日	1次：9月20日～22日 2次：10月11日～16日 ※いずれか1日を指定されます。	1次：10月4日 2次：11月8日
自衛官候補生	男子	年間を通じて行っております。	受付時にお知らせします。	合格発表日は試験日にお知らせします。
	女子			
防衛大学校学生	推薦	9月5日～9月9日	9月28日・29日	11月1日
	総合選抜		1次：9月28日 2次：11月2日・3日	1次：10月18日 最終：11月27日
	一般	9月5日～9月30日	1次：11月9日・10日 2次：12月10日～14日	1次：11月27日 最終：2020年1月14日
防衛医科大学校医学科学生		9月5日～9月30日	1次：10月26日・27日 2次：12月11日～13日	1次：11月28日 最終：2020年2月14日
防衛医科大学校看護学科学生（自衛官候補看護学生）		9月5日～9月30日	1次：10月19日 2次：11月30日・12月1日	1次：11月15日 最終：2020年2月7日
予備自衛官補	一般	7月1日～9月13日	10月5日～8日 ※いずれか1日を指定されます。	11月8日
	技能			

◆他の種目や詳しい内容は最寄の自衛隊地方協力本部へお問い合わせ下さい。

札幌地方協力本部 011(631)5472　旭川地方協力本部 0166(51)6060　函館地方協力本部 0138(53)6241　帯広地方協力本部 0155(23)5882

一般曹候補生及び自衛官候補生の採用は
１８歳から３２歳までです
隊員自主募集情報は部隊等担当者まで！

～心の健康相談室～

祝 第２００回

人生に潤いを与える言葉

笙歌（しょうか）まさに濃（こま）やかなる処、
すなわち自から衣を払って長く往き、
達人の手を懸崖（けいがん）に撤するを羨（うらや）む。

（「菜根譚」後集・１０３）

即ち「宴が絶頂の最中によい頃合いでさっさと席を立ち去るのは、あたかも達人が手放しでそそり立つ崖を歩くようで実に見事という他はない」というのです。

つまり、何事も溺れずに頃合いよく満足することが大事な心の処方箋ではないでしょうか。

心の健康相談・カウンセラー
根　本　和　雄

編集後記

皆さん、ゆう活してますか。朝早く仕事を始めて早く終わる。ゆう活をするためには、早く仕事を終わらせなければなりませんが、効率的な業務を心掛け、夕方を家族や友人と過ごす等、時間を有効に使ってみて下さい。私も先日早く家に帰り、子どもと野球を楽しんだり、夕飯のおかずを一品増やすなどして、充実した時間を過ごしました。ゆう活はワークライフバランス（仕事と生活の調和）を実現し、国民が豊かさを実感できるようにすることが目的です。いついかなる時にも即応しなければならない自衛官だからこそ、仕事と生活の調和を図り、常に心身を健康に保っていきましょう。